

平成29年度 第8回タウンミーティング（富戸） 意見及び市回答

日 時 平成29年9月7日（木） 午後7時～午後8時40分

場 所 富戸コミュニティーセンター 3階大会議室

	意見	市回答及び対応
1	<p>県道伊東川奈八幡野線あいら伊豆農協前の拡幅改良について</p> <p>当該箇所について早急な道路拡幅改良を希望します。県への一層の働きかけをお願いいたします。</p>	<p>当該箇所についてはなるべく早く拡幅し、皆様の生活に不便のないようにしたいと考えておりますので、地元の皆様のご協力をお願いいたします。</p>
2	<p>市道城ヶ崎線の拡幅改良について</p> <p>当該市道は城ヶ崎海岸のつり橋などの観光施設があり、観光客が多く通ります。狭くなっていて観光バス等の大型車両のすれ違いが困難な箇所があります。また、桜の根により歩道も傷んでいる状況ですので、歩道の整備と桜の老木対策も含め拡幅改良をお願いします。</p>	<p>当該箇所の拡幅工事については、用地確保が済み次第、整備を進めてまいります。また、桜の老木対策についても併せて検討してまいります。</p>
3	<p>通行の支障となる樹木の伐採について</p> <p>県道伊東川奈八幡野線の富戸小学校上、三の原バス停付近又は川奈ホテルまでの途中区間と、市道三の原線村田橋から信号機区間において、樹木の繁茂により通行車両に支障を来しており、歩行者も危険な状況ですので伐採をお願いします。</p> <p>また、払町方面にも同様の箇所がありますので、道路パトロールを実施する中での的確な対応をお願いします。</p>	<p>当該箇所の樹木の伐採につきましては、所有者を調査し、所有者に支障木の伐採について要請してまいります。特に、交通に支障を来している場合には、的確に対応してまいります。</p>
4	<p>富戸幼稚園の今後について</p> <p>子どもの数が減少している中で、今後富戸幼稚園の存続が確保できるのか、市の対応について伺います。</p>	<p>少子化の進行と共働き世帯が多くなる中で、幼稚園に通う園児は減少しています。子育て世代を応援し、もう1人産んで育てたいと思っていただけるような施策を進めてまいります。</p> <p>富戸地内に幼稚園が存続することの重要性を十分理解する中で、保護者の考えを伺い、園児にとってより好ましい教育環境を整えることを目指してまいります。</p> <p>また、地域での幼児教育の推進を図るため、幼稚園、保育園、小学校との連携を強化していきたいと考えております。</p>

平成29年度 第8回タウンミーティング（富戸） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
5	<p>空き家対策について</p> <p>近年地域の人口減少に伴い、空き家等が多く見受けられ、防災面でも危険があります。市の今後の指導対応についてお伺いします。</p>	<p>空き家対策については全国的にも問題となっており、本市においては平成28年度から空き家等の相談窓口を一本化し、建築住宅課で対応しています。</p> <p>相談を受けた空き家等については、現地調査を実施し、所有者を特定し、適切な維持管理を働きかけております。今後、空き家等の増加を抑制できるよう対策を検討してまいりたいと考えております。</p>
6	<p>富戸コミュニティセンターの備品について</p> <p>コミセンを利用する高齢者が楽しみにしているカラオケのオーディオセット等が古くなり故障が多いため、機械の入れ替え等をお願いします。</p>	<p>コミュニティセンター及び生涯学習センターにおける設備の更新等については、市内の施設全体を考慮する中で修繕も含めて対応を考えてまいります。</p> <p>ご意見をいただいた富戸コミュニティセンターにあるカラオケ設備は、指定管理者である管理運営協議会が整備しましたので、市が整備するとなりますと、市内の全施設を対象に考えていく必要があります。</p> <p>現在、映像等を活用した健康増進プログラムを実施している例もあることから、健康増進の観点と合わせた整備も検討していきたいと考えます。</p>
7	<p>大規模太陽光発電施設について</p> <p>八幡野に計画されている大規模太陽光発電施設について、小野市長は「白紙撤回を要求する」というお考えですが、佃特別顧問も同じでしょうか。</p>	<p>私が市長になってから特別顧問に対し相談事は一切していません。私は反対の立場ですので、仮に特別顧問から何か意見があったとしても姿勢は変わりません。</p>
8	<p>大規模太陽光発電施設について</p> <p>玖須美区・新井区でのタウンミーティングにおいて「業者から手続きと事業を進めることを別に考えて欲しいと言われている」との市長の発言は本当ですか。もし本当ならば市長は事業者のこの要望に対し、どのように返答したのでしょうか。</p>	<p>私が直接言われたわけではなく、担当職員が事業者から言われたことの報告を受け発言したものです。</p> <p>行政手続法では、行政指導に従わなかったことを理由として、審査を遅らせるようなことをしてはならないとなっています。宅地造成等規制法などの法律に基づく申請については、土砂災害などを地元の方が懸念されているため、県と連携を密にしながら、慎重に審査を進めています。</p> <p>一方で、本市は事業者からの説明を納得しておらず、住民の不安や懸念事項が払拭しきれていないため、本市の考えは反対する皆様と同じです。</p>
9	<p>買い物用小型バスの運行等について</p>	<p>地域の要望にお応えできるよう東海バスと協議を進めてまいります。バス以外にも、高</p>

平成29年度 第8回タウンミーティング（富戸） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	<p>伊豆高原方面へも吉田方面へも、買い物をする時間に利用できるバスがありませんので、バス会社へ要請してください。</p> <p>高齢者の運転免許証自主返納を促すためにも、バスの利便性向上や徒歩圏内に小売店をつくるなど、買い物困難者をなくす政策をお願いします。</p>	<p>高齢者が安心して移動できる環境の整備について今後検討しなくてはならないと考えております。</p> <p>スーパーの出張販売やコンビニエンスストアの配送サービス等を広く皆様に活用していただくことも、これからの社会を考える中で必要だと認識しています。</p>
10	<p>伊東市特別顧問について</p> <p>前市長の特別顧問就任の理由を伺います。古い人脈も大事かもしれないませんが、市長も自ら新しい人脈をつくり、市政を運営していただきたいと思えます。</p>	<p>特別顧問については、市政全般に対する専門的な識見と経験を有し、円滑な行政運営に資する者のうちから、市長が委嘱するものとしており、私が前市長を適任であると判断し、委嘱をしたところです。</p> <p>これまでに、特別顧問に具体的な相談をしたことはなく、特別顧問による市政への影響力が大きくなるようなことはありません。今後、東京オリンピック・パラリンピックの業務に関し、国や関係団体等との調整役としての役割を期待しています。</p>
11	<p>防犯灯の設置について</p> <p>防犯灯をLED化していますが、区費の負担が増加し困っています。区に入らない人がおり、区費を払う区員のみ負担となっているため、市全体のことと考え、市で負担をしていただきたいと思えます。</p>	<p>防犯灯の設置に関しては、「魅力あるまちづくり事業補助金」の補助メニューの1つとして、行政区や町内会、分譲地自治会がLED化する際に、既存の街灯をLED化する場合には補助率2分の1で上限1灯6,000円、既設の電柱に新たに街灯を設置する場合は1灯につき12,000円、ポールも含めて新設する場合には1灯につき22,000円の補助を行っています。</p> <p>LED化につきましては、地元負担もある中で、町内会等の予算の関係から短期間で全てLED化できないという声もいただいていますので、地域の皆様の声を伺いながら制度を継続していきたいと考えています。</p>
12	<p>グランパル入口交差点から富戸方面へ通じる道路について</p> <p>週末は富戸・梅の木平線がかなり渋滞するため、グランパル入口交差点から富戸方面に通じる道路の整備をご検討ください。</p>	<p>以前から富戸・梅の木平線の拡幅工事を継続的に実施しており、同路線の拡幅が完了することにより、一部渋滞の緩和が図れるものと考えております。</p> <p>今後の状況により、ご提案のルートを含めた新たなルートも検討してまいります。</p>
13	<p>城ヶ崎ピクニカルコース緊急路の使用について</p> <p>城ヶ崎海岸の松と自然環境を守る会で松枯れ防止作業を行っ</p>	<p>松枯れ防止作業については、ピクニカルコース歩行者の安全確保を図る意味でも必要であることから、緊急路を使用する際は、事前に観光課と協議すること、また、使用する</p>

平成29年度 第8回タウンミーティング（富戸） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	<p>ています。この作業は距離も長く、荷物の運搬等大変な労力を要していますので、作業用軽トラックの緊急路の使用を許可していただきたく要望します。</p>	<p>車両に「緊急車両」というステッカーを貼るなどを条件に使用を認めることで富戸財産区と協議済です。</p>
14	<p>スポーツ施設建設について 伊東の子どもたちがスポーツで大変良い成績を収めています。未来の子どもたちのためにも市内にきちんとしたスポーツ施設を作っていただきたいと思います。</p>	<p>十分な環境ではない中で懸命な努力によって好成績を残す子どもたちが増えていることは、市にとって貴重な財産です。また、指導者、保護者も多大な負担を強いている中で、施設整備の必要性は十分理解しておりますので、財政状況とのバランスを考慮しながら、「生涯スポーツのまち伊東」の実現に向けた取り組みを進めてまいります。時間はかかりますが、整備を着実に進め、子どもたちが将来国際的な活躍を目指せるような風土のある街に変えていきたいと考えています。</p>
15	<p>富戸の魚見小屋について 伊東を訪れた友人に、富戸の魚見小屋を案内しようとしたのですが、草が生い茂っており近寄れませんでした。テラスの柱も傾いているようです。せっかくの貴重な建物なので整備していただきたいと思います。 また、ピクニカルコース沿いも雑草が繁茂しています。城ヶ崎海岸は全国的に有名なので整備に力を入れてください。</p>	<p>富戸の魚見小屋は、貴重な沿岸漁業の歴史を語る文化財として県の有形民俗文化財の指定を受けた機会に復元工事を行いました。しかし魚見小屋周辺の傷みが激しいことから、離れた建物南側の尾根から外観を見ていただくものとして、ピクニカルコース内に見学場所を設けています。 魚見小屋を近くで見学するためには、進入路も含め、大がかりな安全対策工事が必要となります。また、カリダン（テラス）につきましては傷みが激しく、早急な対策が必要であることは承知しておりますが、文化財としての位置づけにより、工事内容が変わってくることから、修復方法について、県教育委員会と協議を進めています。 ピクニカルコース沿いの草刈りについては、地権者である富戸共有財産管理組合と協議する中で適宜実施していますが、再度現場一帯を確認の上整備してまいります。</p>
16	<p>十足地区の水道について 生活に不可欠な飲料水の確保と防火防災の観点からも、簡易水道の市水道化について早急な対応を要望します。</p>	<p>本件については大変なご苦勞をされていることを承知しております。現在、水道利用者の皆様の中から選任していただいた5人の世話人の皆様と、市水化に向けた協議を進めているところです。</p>
17	<p>環境美化センターの自己搬入受付日について 祝日や土曜日でも受け付けしていただきたいと思います。</p>	<p>祝日における環境美化センターの受け付けにつきましては、現在、月水金の祝日を可燃ごみ収集と併せて受け付けています。また、年末の12月29・30日も週休日に関係な</p>

平成29年度 第8回タウンミーティング（富戸） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
		<p>く、特別収集として受け付けていますのでご利用ください。</p> <p>土曜日の搬入の受け付けにつきましては、人員の確保や経費の面から早急な実施は難しいところですが、市民サービスの向上に資することから、収集業務の委託化の検討と併せて研究してまいります。</p>
18	<p>奉仕作業後の草木の収集について</p> <p>奉仕作業で年に1度、市道吉田・富戸線の草刈りを実施しますが、その際に出る草木をパッカー車に積み込みさせていただきたいと思います。</p>	<p>特定の箇所に集めて置いていただき、後日パッカー車が収集することは可能ですので、具体的な作業日について環境課へご相談ください。</p>
19	<p>市民一人スポーツについて</p> <p>市民一人スポーツを奨励している伊東市において、何でも行政に頼るのではなく、私たち市民自らが発想し、協力し合い、盛り上げていくことが地域活性化に繋がると考えます。市民が主体的に行う中で、足りない部分があればサポートしていただければと思います。</p>	<p>今後の地域づくりを進める上で、市民自らが中心となったスポーツ活動の盛行は大切なことであり、ご意見は大変貴重なものと感じております。</p> <p>本市としても支援方法等、検討する中で、共に歩ませていただければと考えます。</p>
20	<p>子育て支援の拡充について</p> <p>伊豆半島全体で人口減少が進んでおり、伊東の将来も心配しています。人口を増やせるように「子育てするなら伊東市」と思ってもらえるような政策を望みます。</p>	<p>子育て世代の支援を特に手厚く実施し、保護者の負担を軽減することで、少子化が進む現状を打開していきたいと考えています。すぐに実施できることと将来に向けて実施すべきことをそれぞれ検討し進めてまいります。</p>
21	<p>熱海駅からの乗り継ぎについて</p> <p>東京方面から来た際の熱海駅での電車の乗り換え時間が非常に長く不便です。移住・定住の促進のためにも、交通の利便性を高めていただきたいと思います。</p>	<p>同様のご意見をたくさんいただいておりますが、本市も以前からJR各社へ働きかけておりますが、改善されない状況です。引き続き利便性向上を求め要望してまいります。</p>
22	<p>区長の報酬について</p> <p>区長の引き受け手がない要因として、区長の仕事に対する報酬が見合っていないからではないかと考えます。地域行政連絡調</p>	<p>区長の報酬につきましては、「伊東市議会議員等の報酬及び期末手当の支給並びに費用弁償条例に基づくその他特別職の非常勤職員の報酬支給規則」により、年額200,000円以内と定められており、現状では、限度額に近い金額をお支払いしています。</p>

平成29年度 第8回タウンミーティング（富戸） 意見及び市回答

	意見	市回答及び対応
	整協議会委員としての役割を果たすため、区長の報酬の引き上げをご検討ください。	区長の報酬額の引上げにつきましては、現在のところ考えていませんが、他の非常勤特別職の方の報酬額も含め、全体的に改定を行う際には、引上げに向けて検討していきたいと考えています。